

# 平成 31 年度 佐賀大学私費外国人留学生入試学生募集要項 (インターネットによる出願受付)

## 1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「[受験生の方へ → 私費外国人入試](#)」からアドミッション・ポリシーを必ずご理解いただいた上で本募集要項をご覧くださいませよう願いたします。

## 2 出願に必要な書類

出願に必要な書類(履歴書)は本学ホームページ「[受験生の方へ → 私費外国人入試](#)」より所定の様式をダウンロードの上、ご利用ください。

## 3 理工学部及び農学部の改組について

佐賀大学では「地域創生の中核となる人材」を育成するため、平成 31 年 4 月に理工学部及び農学部の改組を行います。

### (1) 理工学部

#### 1) コース配属について

理工学部では、これまでの 7 学科体制を 1 学科体制とし、12 の専門コースを設けています。まず 1 年次に学部共通科目や幅広い分野の大学教育に触れながら、自分の適性や関心などに基づき 2 年次にコース配属を行います。

本募集要項の私費外国人留学生入試を含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、分野別入試を行い、分野別入試により入学した学生については、原則として希望分野のコースへの配属となります。一般入試では理工学科として募集する大括り入試を実施しますので、2 年次にコース配属します。

#### 2) コース紹介

##### 【数理分野】

##### ○数理サイエンスコース

代数・幾何・解析などの数学の修得を基に、キャリアパスを想定した確率・統計を学んで、教職・情報技術・金融・保険などの分野での活躍を目指します。

##### 【情報分野】

##### ○知能情報システム工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえに人工知能、データサイエンスなどのコンピュータを高度に利用する分野での活躍を目指します。

##### ○情報ネットワーク工学コース

情報処理の基礎技術を確実にマスターし、そのうえにネットワーク、ソフトウェアなどの高度基盤技術の開発とシステム実現での活躍を目指します。

##### 【化学分野】

##### ○生命化学コース

化学の基本となる無機化学、有機化学、物理化学、分析化学を学び、化学者として化学、製薬、食品などの分野での活躍を目指します。化学分野では生命化学コースのみ教員免許を取得することができます。

##### ○応用化学コース

材料化学を核とし、化学と工業の融合を進め、材料開発や化学工業に強い化学技術者として有機・無機工業化学などの分野での活躍を目指します。

##### 【物理学分野】

##### ○物理学コース

科学技術を支える物理学を広範囲に教育研究し、中学・高校の理科教育や情報技術、宇宙利用、材料開発など、社会の広い分野での活躍を目指します。

### 【機械工学分野】

#### ○機械エネルギー工学コース

液体、熱、海洋エネルギーなどの有効利用を中心に学び、高度エネルギー利用技術に強い機械工学技術者として幅広い分野での活躍を目指します。

#### ○メカニカルデザインコース

様々な産業分野における開発・設計・生産とそれらのシステムで必要となる機械工学分野の専門知識を学び、モノづくりに強い技術者としての活躍を目指します。

### 【電気電子工学分野】

#### ○電気エネルギー工学コース

電気エネルギーの発生・変換・利用などの基礎技術を身につけ、工業・医療・農業などの様々な産業分野で活躍できる電気技術者を目指します。

#### ○電子デバイス工学コース

IoTを支える電子デバイス技術や情報通信を学び、ソフトウェアにも強いハードウェア技術者としてエレクトロニクスや情報通信分野での活躍を目指します。

### 【都市工学分野】

#### ○都市基盤工学コース

安全・安心で豊かな地域社会の構築に貢献できる技術者として、都市基盤の整備・維持管理の分野での活躍を目指します。

#### ○建築環境デザインコース

建築・都市空間およびその周辺環境の整備・改善・保全に対してアイデアとリアリティに富む計画設計等ができる技術者として、地域創生への貢献を目指します。

## (2) 農学部

### 1) コース配属について

農学部ではこれまでの3学科体制を1学科体制とし、4つの専門コースを設けています。1年次に農学の基礎知識を身につけた上で、2年次から4つの教育研究コースへと進んでいきます。

本募集要項の私費外国人留学生入試を含む特別入試においては、志望するコース及び学びたいことが明確である生徒を対象として、コース別入試を実施し、入学した学生については、原則として希望コースへの配属となります。一般入試では生物資源科学科として募集する大括り入試を実施しますので、2年次にコース配属します。

### 2) コース紹介

#### ○生物科学コース

地域の特色である生物資源を活用した、新規農産物や新品種の開発、効率的な生産技術の開発など、生物資源の開発と応用に関する教育研究を行うと同時に、地域の新産業の育成にも貢献します。

#### ○食資源環境科学コース

地球規模の課題ともなっている環境保全やエネルギー開発をはじめ、農業生産システムに関する先端技術の開発を行うことで、農業の技術革新を地方から先導し、地域の農業基盤を支えます。

#### ○生命機能科学コース

実験を重視したカリキュラムにより、食品、医薬・化粧品、環境などの分野における科学技術の発展を推進する能力を備えた人を育成し、地域生物資源の活用に関する研究にも貢献します。

#### ○国際・地域マネジメントコース

農業ビジネス戦略や地域経済の振興につながる他産業との連携の構築、健康で豊かな暮らしの基盤となる地域資源や環境の保全、農山漁村コミュニティの活性化など、国際的な課題を教育研究します。

## 4 試験実施日程等

| 学 部   | 出願書類提出期間                            | 試験日                            | 合格者発表日       | 入学手続期間                              |
|---|-------------------------------------|--------------------------------|--------------|-------------------------------------|
| 教育学部<br>芸術地域<br>デザイン学部<br>経済学部<br>理工学部<br>農学部 | 平成31年1月18日(金)<br>～<br>平成31年1月23日(水) | 平成31年3月1日(金)                   | 平成31年3月9日(土) | 平成31年3月11日(月)<br>～<br>平成31年3月15日(金) |
| 医学部医学科  |                                     | 平成31年2月25日(月)<br>平成31年2月26日(火) |              |                                     |

## 5 募集人員

| 学部   | 学科等                |                      | 募集人員              | 備考   |
|--|--------------------|----------------------|-------------------|--|
| 教育学部   | 学校教育課程             | 幼小連携<br>教育コース        | 各専攻とも<br>若干人      | ○ 日本語を理解できる者<br>○ 4専攻の中から1専攻を<br>志望してください。   |
|  |                    | 幼小発達教育専攻<br>特別支援教育専攻 |                   |  |
|  | 小中連携<br>教育コース      | 初等教育主免専攻             |                   |  |
|  |                    | 中等教育主免専攻             |                   |  |
| 芸術地域<br>デザイン学<br>部                           | 芸術地域<br>デザイン学<br>科 | 芸術表現<br>コース          | 各コースとも<br>若干人     | ○ 日本語を理解できる者<br>○ 2コースの中から1コー<br>スを志望してください。<br>○ 入学して1年後にそれぞ<br>れの方野に分かれます。   |
|  |                    | 美術・工芸分野              |                   |  |
|  |                    | 有田セラミック分野            |                   |  |
|  |                    | 地域コンテンツ<br>デザイン分野    |                   |  |
|  |                    | 地域デザイン<br>コース        |                   |  |
| キュレーション分野<br>フィールドデザイン<br>分<br>野             |                    |                      |                   |  |
| 経済学部   | 経済学 科              |                      | 各学 科 と も<br>若 干 人 | ○ 日本語を理解できる者<br>○ 3学科の中から1学科を<br>志望してください。   |
|  | 経営学 科              |                      |                   |  |
|  | 経済法 学 科            |                      |                   |  |
| 医学部  | 医学 科               |                      | 若 干 人             | ○ 日本語を理解できる者   |
| 理工学部   | 理工学<br>科           | 数理分野                 | 各分野とも<br>若干人      | ○ 日本語を理解できる者<br>○ 7分野の中から1分野<br>を志望してください。<br>○ 2年次にそれぞれのコー<br>スに分かれます。た<br>だし、特別入試で生命<br>化学コース又は応用化<br>学コースを希望したも<br>のは、入学時点で各コ<br>ースに配属されます。 |
|  |                    | 情報分野                 |                   |  |
|  |                    | 化学分野<br>(注)          |                   |  |
|  |                    | 物理学分野                |                   |  |
|  |                    | 機械工学分野               |                   |  |
|  |                    | 電気電子工学<br>分<br>野     |                   |  |
|  |                    | 都市工学分野               |                   |  |
| 数理サイエンスコース<br>知能情報システム工学コース<br>情報ネットワーク工学コース |                    |                      |                   |  |
| 生命化学コース<br>応用化学コース                           |                    |                      |                   |  |
| 物理学コース                                       |                    |                      |                   |  |
| 機械エネルギー工学コース<br>メカニカルデザインコース                 |                    |                      |                   |  |
| 電気エネルギー工学コース<br>電子デバイス工学コース                  |                    |                      |                   |  |
| 都市基盤工学コース<br>建築環境デザインコース                     |                    |                      |                   |  |

| 学部  | 学科等     |                | 募集人員          | 備考  |
|-----|---------|----------------|---------------|---|
| 農学部 | 生物資源科学科 | 生物科学コース        | 各コースとも<br>若干人 | ○ 日本語を理解できる者<br>○ 4コースの中から1コースを志望してください。<br>○ 2年次にそれぞれのコースに分かれます。 |
|     |         | 食資源環境科学コース     |               |   |
|     |         | 生命機能科学コース      |               |   |
|     |         | 国際・地域マネジメントコース |               |   |

(注) 化学分野は入学時に各コースに配属されます。出願時に2コースの中から順位をつけて第2志望まで志望できます。

## 6 出願資格

日本の国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（平成30年6月又は平成30年11月実施のいずれか、医学部は平成30年11月実施のみ）を受験し、TOEFLを受験済みの者（経済学部を除きます。）で、次に掲げる入学資格を有する者

- (1) 日本国外において、学校教育による12年の課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
- (2) 上記(1)に準ずる者で、文部科学大臣の指定する者

## 7 出願手続

出願完了には、下記①～③の全ての手続きが必要です。いずれか一つでも手続きが期間内に完了できていない場合、願書が受理できません。

- ① インターネットによる出願情報登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）  
Eメールアドレスを出願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。
- ② 検定料の支払い
- ③ 出願書類等（7、8頁参照）の提出（郵送）  
出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、調査書等の必要書類とともに市販の角形2号の封筒（240mm×332 mm）に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、出願書類提出期間内に本学に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、配達に要する日時等を考慮して早めに郵送してください。特に海外から出願する場合は注意してください。持参による提出は原則認めません。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録が行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。  
佐賀大学学務部入試課：0952-28-8178

### ●インターネット出願登録

[インターネット出願ページ](#)にアクセスし、ガイダンスページにて出願方法および入学検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。（本学が出願登録業務を委託した外部サイトにつながります。）

### ●出願内容の確認について

- インターネット出願においては、必要事項（個人情報、志望学部・学科等）を入力し、検定料の支払い手続きが完了した後は出願内容を変更することはできません。
- 検定料の支払い前であれば、登録内容の変更・削除が可能です。
- 出願内容を誤りなく確認するには必要事項の入力が完了した後、入力内容の確認画面より出願確認票（確認用）を印刷します。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、次の手続きに進むことを推奨します。

### ●受験票について

平成31年1月30日(水)までに、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので、インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し、受験時に持参してください。

●入学検定料

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、17,000円をお支払いください。なお、振り込み手数料として別途640円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、出願書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、入試課までお問い合わせください。

●問い合わせについて

○AI-Campus

- ・人工知能(AI)を活用した受験生向け入試問合せ「AIヘルプデスク」サービスとして、佐賀大学ウェブサイトから入試に関する質問や相談に365日24時間いつでも回答します。
- ・アクセス方法：本学ホームページ「受験生の方へ」から[「AI-Campus」](#)バナーをクリック

○インターネット出願システムについての問い合わせ

- ・操作方法、入学検定料支払い方法、証明写真データアップロード方法 など
- ・お問い合わせ先  
志願受付操作サポート窓口、TEL:0120-752-257（出願登録期間の9:00～20:00）

○入試全般についての問い合わせ

- ・出願資格、入試科目、出願書類 など
- ・お問い合わせ先  
佐賀大学学務部入試課、TEL:0952-28-8178（平日の9:00～17:00）  
e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp

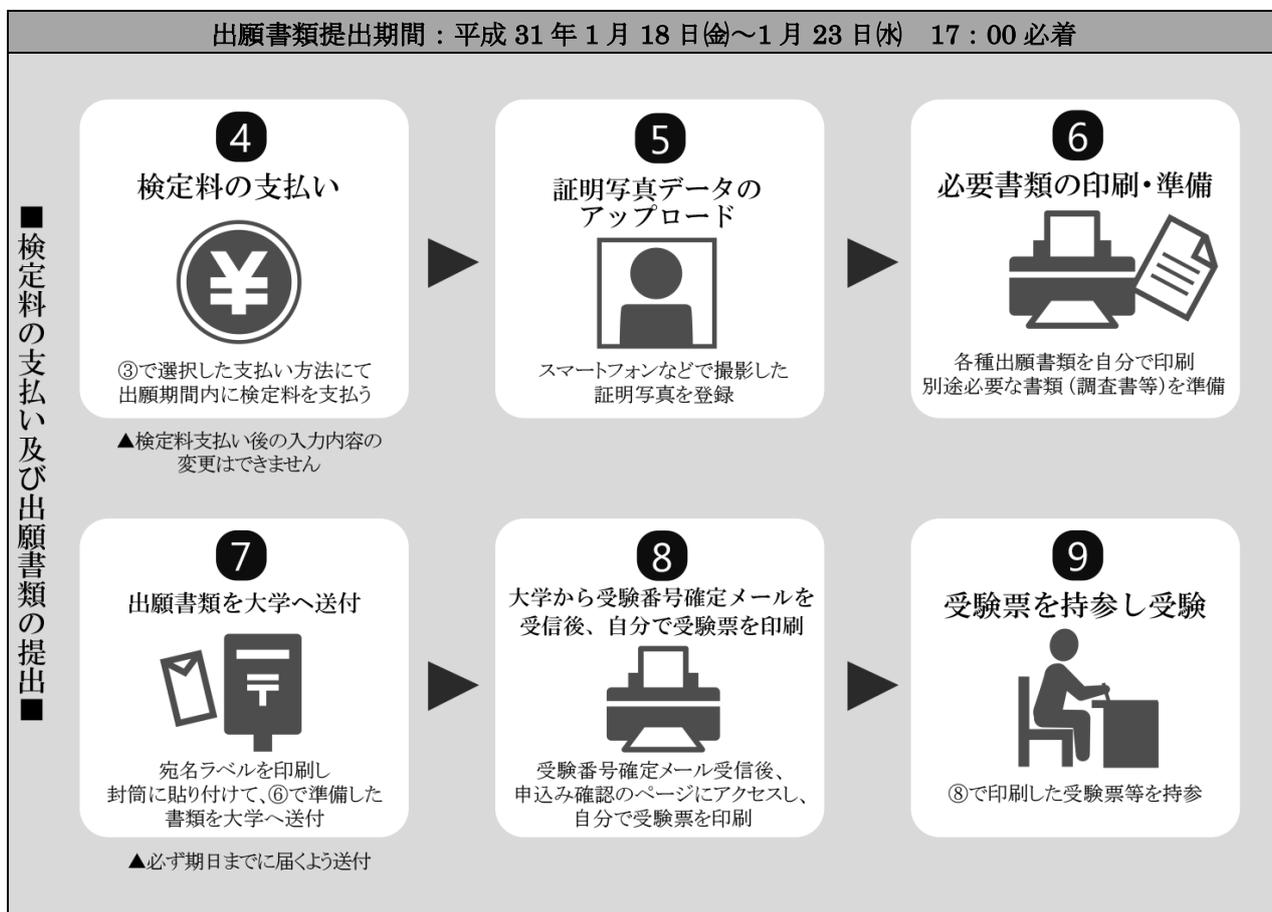
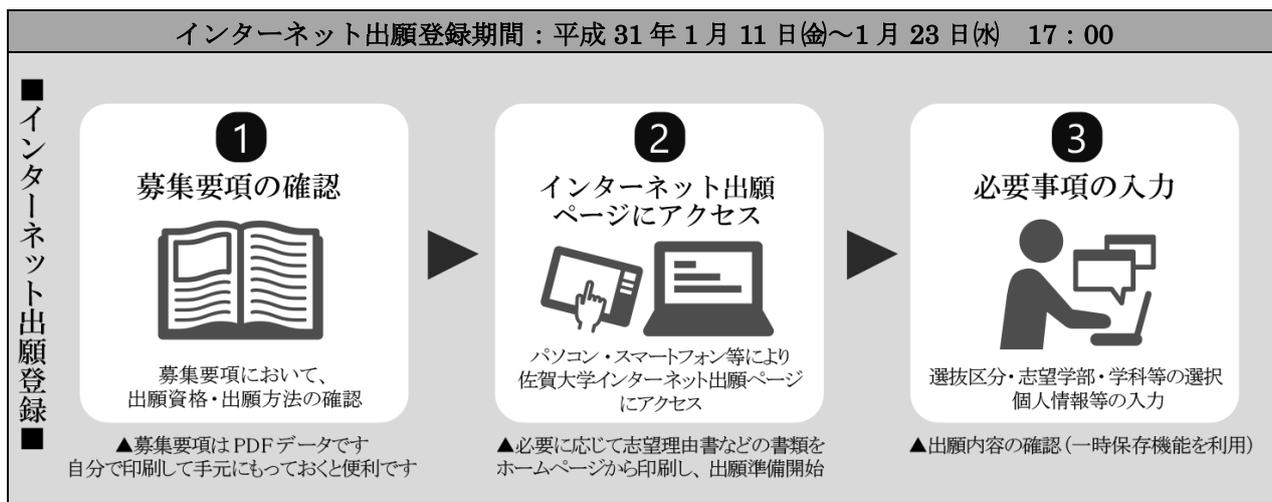
<注意！！>

私費外国人留学生入試出願者の方へ

インターネット出願システムのSTEP3（個人情報入力画面）にある「入試成績の開示請求通知書の送付先」は「希望しない」を選択してください。

入試成績の開示を希望する方は募集要項p13に記載されている申請方法により申請してください。インターネット出願システムでの申請はできません。

〈インターネット出願の流れ〉



●出願に必要な書類等

| 出願書類等                |                                 | 内 容  |
|----------------------|---------------------------------|--|
| インターネット出願システムより登録・印刷 | ①出願確認票                          | インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、提出してください。<br>※出願確認票には、志望学部・学科、住所、氏名等登録した出願情報が記載されています。   |
|                      | ②証明写真データ                        | インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。  |
|                      | ③宛名ラベル                          | インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332 mm））に貼り付けてください。   |
| 出願に必要な書類             | ④履歴書                            | 本学ホームページより所定の様式をダウンロードし、自筆で記入してください。（学校教育歴については、すべての教育機関にわたって、名称及び入学・卒業の年月を明記してください。）  |
|                      | ⑤高等学校等の卒業（修了）証明書（注1）（注6）及び学校要覧等 | ○高等学校等の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。<br>○国際バカロレア資格取得者等は、その資格証書の写しを提出してください。<br>○卒業（修了）した高等学校等の沿革、概要及びカリキュラムを記載した学校要覧等（写しでも可）を可能であれば提出してください。<br>○国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、修了証明書を提出してください。<br>※外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳の添付に努めてください。  |
|                      | ⑥成績証明書等（注6）                     | ○卒業（修了）した高等学校の成績証明書（学校長が作成したもの）を提出してください。<br>○飛び級や繰り上げ卒業の事実があれば記載してください。<br>○科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。<br>○国際バカロレア資格取得者は、最終試験6科目の成績証明書を提出してください。<br>○アビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書に記載されている成績の写しを提出してください。<br>○バカロレア資格（フランス共和国）取得者は、成績証明書を提出してください。<br>○英国におけるGCE-Aレベル資格取得者は、成績証明書を提出してください。<br>○国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、成績証明書を提出してください。<br>○各国の教育制度による、国家試験等の統一試験を受験している者は、成績評価証明書を必ず提出してください。<br>・Scholastic Aptitude Test (SAT) (アメリカ)<br>・American College Testing-Examination (ACT) (アメリカ)<br>・General Certificate of Education (GCE) (イギリス)<br>・その他の国の成績評価証明書（なお、統一試験制度についての公式資料等を添付してください。）<br>※外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳の添付に努めてください。 |

| 出願書類等    |  | 内 容   |
|----------|--|---|
| 出願に必要な書類 | ⑦日本留学試験成績通知書(写)                                  | 「日本留学試験(注2)」(平成30年6月又は平成30年11月実施のいずれか、医学部は平成30年11月実施のみ。)の成績通知書の写しを提出してください。   |
|          | ⑧TOEFL(注3)<br>Official Score Report<br>(経済学部を除く) | TOEFLスコアは平成28年1月以降に受験した成績を有効とします。TOEFLスコアはインターネット版TOEFL(TOEFL-iBT)を受験してください。<br>※なお、Official Score Report(注4)(注5)が出願期間内に届かない場合は、書類不備のため出願を受け付けませんので、必ず出願期間内に届くよう手続きをしてください。 |
|          | ⑨在留資格を証明する書類                                     | ○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、市区町村長の発行する「住民票の写し」(在留資格が記載されたもの)を提出してください。(在留カードの表裏両面をコピーしたもので可)<br>○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。                |
|          | ⑩入学検定料免除申請書類<br>該当者                              | 申請を行う場合は、インターネット出願登録前に入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。  |

(注1) 合格者について、平成31年3月卒業見込みの者は「卒業証明書」を卒業後速やかに提出してください。

(注2) 「日本留学試験」：独立行政法人日本学生支援機構が実施する試験

|   |
|---|
| <p>問い合わせ先 〒153 - 8503 東京都目黒区駒場4 - 5 - 29<br/>独立行政法人日本学生支援機構留学生事業部留学試験課<br/>電話03 - 6407 - 7457 FAX 03 - 6407 - 7462<br/>E-Mail eju@jasso.go.jp web http://www.jasso.go.jp/</p> |
|---|

(注3) TOEFL：アメリカにあるETS (Educational Testing Service) が世界中で実施している英語能力測定試験 <http://www.ets.org/toefl/>

(注4) 〈送付依頼方法〉 Official Score Report を佐賀大学へ送付する方法は、

①オンラインでの申し込みの場合は、申し込み時にリストから佐賀大学を探し選択してください。

②郵送での申し込みの場合は、申込用紙にDI コード8267及びDepartment コード00を記入してください。申し込みの際に依頼すれば、無料で送付依頼ができます。申し込み時でない場合は、有料となります。(受験日より2年以内のみ有効)

(注5) 〈発送にかかる期間〉

Official Score Report が、受験日から佐賀大学に届くまでには、約4～6週間後になるようです。

なお、Official Score Report は、平成31年1月23日(木)までに届くように申請してください。

(注6) 中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、2012年8月1日より、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しないとする案内を行いました。

今後、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の公証・認証手続きは、中国国内の教育部学歴認証センター(北京市)または各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において、行われることとなります。また、教育部学歴認証センターは、郵便による海外からの認証手続きの申請も受け付けています。

したがって、日本国内において留学生入試の出願手続きを行う中国出身の方は、出願書類の準備により多くの時間がかかることが予想されますので、早めに手続きを開始するようにしてください。

なお、具体的な手続き方法については、以下のホームページを参考にさせていただくとともに、詳細な質問については、中華人民共和国大使館教育処にお問い合わせください。

【ホームページ】URL: <http://www.chsi.com.cn/xlrz/> (中国語)

【問い合わせ先】中華人民共和国大使館教育処 Tel: 03 - 3643 - 0305

東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に入試課へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア) 「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内、募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ) 「り災証明書（写し可）」（上記1.（ア）の①又は（ウ）の①に該当する者）

(ウ) 「死亡又は行方不明を証明する書類」（上記1.（ア）の②又は（ウ）の②に該当する者）

(エ) 「被災証明書（写し可）」（上記1.（イ）に該当する者）

## 8 入試方法、配点等

(1) 教育学部、芸術地域デザイン学部、経済学部、理工学部、農学部

次頁のとおり独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績及びTOEFLの成績（経済学部を除きます。）並びに本学が行う学力検査・面接等の成績を総合的に判断し、最終的な合格者を決定します。

(2) 医学部

次頁のとおり独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績及びTOEFLの成績並びに本学が行う学力検査・面接を総合的に判断し、最終的な合格者を決定します。

① 学力検査の教科・科目名等

数学 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（注）

理科 物理基礎・物理・化学基礎・化学

外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・  
コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

（注）数学は、数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。

数学Bは、「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

② 評価基準等

ア 学力検査

学力検査は、本学で学習する諸科目を理解できる基礎的学力が備わっているか、また、卒業後医療に従事する際に必要な問題解決、論理的思考、表現の各能力を在学中に修得する力を有しているかを問います。

イ 面接

面接は、医学部に入学するにふさわしい人物を選抜するために定めている評価項目の一つで、医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について、対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断します。

なお、面接の評価が低い場合は不合格とすることがあります。

(3) 本学が行う学力検査等のうち一つでも受験しなかった者は、失格とします。

(4) 実施教科・科目等

| 事 項          | 教育学部                                   |                                   | 芸術地域<br>デザイン学部            |                    | 経済学部                              | 医学部                                    | 理工学部                                   | 農学部                                     |
|--------------|--|-----------------------------------|---------------------------|--------------------|-----------------------------------|--|--|---|
|              |  |                                   | 芸術表現<br>コース               | 地域デザイン<br>コース      |                                   |  |  |   |
| 利用する回の指定     | 6月, 11月<br>のいずれか                       |                                   | 6月, 11月<br>のいずれか          |                    | 6月, 11月<br>のいずれか                  | 11月                                    | 6月, 11月<br>のいずれか                       | 6月, 11月<br>のいずれか                        |
| 出題言語の指定      | 日本語                                    |                                   | 日本語                       |                    | 日本語                               | 日本語                                    | 日本語又は英語                                | 日本語                                     |
| 文系と理系の別      | 文系                                     | 理系                                | 文系                        |                    | 文系                                | 理系                                     | 理系                                     | 理系                                      |
| 日本留学試験<br>科目 | 日本語                                    | ○                                 | ○                         | ○                  | ○                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                       |
|              | 理科                                     | /                                 | ○                         | /                  | /                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                       |
|              | 数学(コース1)                               | △                                 | △                         | △                  | ○                                 | /                                      | /                                      | /                                       |
|              | 数学(コース2)                               | △                                 | △                         | △                  | /                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                       |
|              | 総合科目                                   | ○                                 | /                         | ○                  | ○                                 | /                                      | /                                      | /                                       |
| 理科の選択科目      | /                                      | 「物理」,<br>「化学」,<br>「生物」から<br>2科目選択 | /                         | /                  | 「物理」,<br>「化学」,<br>「生物」から<br>2科目選択 | 「物理」,<br>「化学」,<br>「生物」から<br>2科目選択      | 「物理」,<br>「化学」,<br>「生物」から<br>2科目選択      |   |
| TOEFL        | ○                                      |                                   | ○                         |                    | /                                 | ○                                      | ○                                      | ○                                       |
| 学力検査等        | 面接,<br>日本語(作文)                         |                                   | 面接,<br>実技検査               | 面接,<br>日本語<br>(作文) | 面接,<br>日本語                        | 面接,<br>学力検査                            | 面接                                     | 面接                                      |
| 特記事項, 備考     | 面接を通じて, 教育学部の学業に対する熱意と適性があるかどうかを判断します。 |                                   | 鉛筆によるデッサン(実技道具は大学で準備します。) |                    | 日本語は, 読解及び作文とします。                 | 面接を通じて, 志望学科の学業に対する熱意と適性があるかどうかを判断します。 | 面接を通じて, 志望分野の学業に対する熱意と適性があるかどうかを判断します。 | 面接を通じて, 志望コースの学業に対する熱意と適性があるかどうかを判断します。 |

(注1) ○印は, 必ず受験しておくことを示します。

(注2) △印は, 数学のコース1又はコース2から1つを受験しておくことを示します。

(注3) 各学部第1志望のみ。

(5) 日本留学試験, TOEFL, 学力検査等の配点等

| 事 項    | 教育学部    |      | 芸術地域<br>デザイン学部 |               | 経済学部 | 医学部  | 理工学部 | 農学部      |
|--------|---------|------|----------------|---------------|------|------|------|----------|
|        |         |      | 芸術表現<br>コース    | 地域デザイン<br>コース |      |      |      |          |
| 日本留学試験 | 文系と理系の別 | 文系   | 理系             | 文系            |      | 文系   | 理系   | 理系       |
|        | 日本語     | 450  | 450            | 450           |      | 325  | 450  | 450      |
|        | 理科      | /    | 200            | /             |      | /    | 200  | 200      |
|        | 数 学     | 200  | 200            | 200           |      | 100  | 200  | 200      |
|        | 総合科目    | 200  | /              | 200           |      | 100  | /    | /        |
|        | TOEFL   | 300  |                | 300           |      | /    | 300  | 300      |
|        | 面 接     | 400  | 400            | 500           | 400  | 合, 否 | 60   | A, B, C  |
|        | 日 本 語   | 500  | 500            | /             | 500  | 300  | /    | /        |
|        | 学 力 検 査 | /    |                | /             |      | /    | 240  | /        |
|        | 実 技 検 査 | /    |                | 400           | /    | /    | /    | /        |
|        | 総合評価等   | 2050 |                | 2050          |      | 合, 否 | 合, 否 | 良, 可, 不可 |

## 9 試験日時，試験内容及び試験場

| 学部等            |                  | 試験日               | 試験時間           | 試験内容              | 試験場               |                             |
|----------------|------------------|-------------------|----------------|-------------------|-------------------|-----------------------------|
| 医学部<br>(注1)    |                  | 平成31年<br>2月25日(月) | 9:30～11:10     | 英語                | 医学部<br>(鍋島キャンパス)  |                             |
|                |                  |                   | 12:30～14:30    | 数学                |                   |                             |
|                |                  |                   | 15:30～17:00    | 理科                |                   |                             |
|                |                  | 平成31年<br>2月26日(火) | 9:10～          | 面接                |                   |                             |
| 教育学部           | 平成31年<br>3月1日(金) |                   | 10:00～<br>(注2) | 面接，日本語（作文）        | 教育学部<br>(本庄キャンパス) |                             |
| 芸術地域<br>デザイン学部 |                  |                   |                | 芸術表現コース           | 面接，実技検査           | 芸術地域<br>デザイン学部<br>(本庄キャンパス) |
|                |                  |                   |                | 地域デザインコース         | 面接，日本語（作文）        |                             |
| 経済学部           |                  |                   |                | 面接，<br>日本語（読解，作文） | 経済学部<br>(本庄キャンパス) |                             |
| 理工学部           |                  |                   |                | 面接                | 理工学部<br>(本庄キャンパス) |                             |
| 農学部            |                  |                   |                | 面接                | 農学部<br>(本庄キャンパス)  |                             |

(注1) 第1日目の学力検査を欠席した者は失格とし，第2日目の面接は受験できません。

(注2) 試験時間の詳細は，出願期間終了後大学ホームページに掲載します。

## 10 受験にあたっての主な注意事項

- 出願期間終了後，出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信しますので，インターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し，受験時に持参してください。
- 「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」受信後，本学ホームページの「[受験生の方へ → 私費外国人入試](#)」に集合場所等を記した「受験案内」を掲載しますので，指定された時間，場所に集合してください。
- 試験室では受験番号と机上の番号が一致するように着席し，受験票を机上の右上に置いてください。机上には，受験票，筆記用具〔鉛筆（シャープペンシルを含みます。）〕，消しゴム，鉛筆削り（電動式を除きます。）〕，眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）以外のものは置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い，机の下の足元又は横に置いてください。
- スマートフォンや携帯電話，腕時計型端末等の電子機器類を持参した場合は，試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に，これらをかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- 試験時間中，トイレを申し出たい者及び気分が悪くなった者等は，手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- 受験票を忘れたとき又は紛失したときは，直ちに試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- 弁当及び飲み物は，各自持参してください。
- 受験できなくなった場合は，試験日の前日までに入試課まで連絡してください。
- 試験開始後30分以上遅刻した者は入室できません。また，試験途中での退室は認めません。
- 面接では，受付から解散までの所要時間が多少長くなることもあるので，その心づもりでいてください。

## 11 合格者の発表

- 合格者の発表は，本学「入試課（佐賀市本庄町1番地）」前に合格者の受験番号を掲示するほか，本学所定の合格通知書をもって通知します。  
また，合格者発表日の11時30分頃から本学ホームページでも確認できます。
- 日時：平成31年3月9日(土) 11時
- 電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

## 12 入学手続

### (1) 入学手続の内容

下記(2)の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

- ① 入学手続関係書類  
本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します。）、写真（2枚）
- ② 入学料  
282,000円（入学手続時に納入してください。）  
※この金額は、平成30年4月現在のものです。

### (2) 入学手続期間

入学手続書類は、平成31年3月11日(月)から3月15日(金)17時まで必着するように発送してください。

#### (留意事項)

- ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。  
なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。
- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。  
入学料免除の申請対象者  
・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方  
・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

### (3) 注意事項

- ① 一つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以後にこれを取り消して、他の国公立大学に入学手続をとることはできません。
- ② 入学手続の全般にわたる詳細な手続方法は、入学手続関係書類の中に記載します。
- ③ 入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納入してください。

## 13 授業料

### (1) 授業料の金額

前期分：267,900円 後期分：267,900円 [年額535,800円]

※この金額は、平成30年4月現在のものです。

### (2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

### (3) 口座振替日

前期分：2019年5月27日(月) 後期分：2019年11月27日(火)

#### (留意事項)

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。  
(<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>)

#### 授業料免除の申請対象者

- ・経済的理由（各種ローンや負債等の返済を除く）によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

## 14 入学許可の取消し

- (1) 平成31年3月までに学校教育における12年の課程を修了できない者は、入学許可を取消します。
- (2) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取消することがあります。

## 15 請求により本人に開示される個人情報

|        |  |
|--------|--|
| 申請期間   | 2019年5月1日～2019年5月10日（土曜、日曜、祝日を除きます。）   |
| 受付時間   | 9：00～17：00   |
| 申請者    | 受験者本人に限ります。  |
| 申請方法   | 佐賀大学入試課にて、所定の申請書に必要事項を記入の上、申請してください。<br>申請の際には以下のものが必要になります。<br>1) 本学受験票<br>・紛失の際は、写真入りの公的身分証明書（学生証等）を持参してください。<br>その際も受験番号は明確にする必要があります。<br>2) 返信用封筒（長形3号の封筒に82円分の切手を貼ったもの） |
| 開示内容   | 平成31年度私費外国人留学生入試の入学試験成績を開示します。   |
| 開示手続期間 | 申請受付から発送まで、3週間程度かかりますので御了承ください。  |

## 16 個人情報の取扱い

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む）以外に、教育目的等（入学科・授業料免除、入学科徴収猶予及び奨学金等を含む）に利用します。

本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

## 17 障がい等を有する志願者との事前相談

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

### \* 申請書の内容

- 志願学部・学科（コース・専攻）
- 障がいの種類・程度
- 受験上の配慮を希望する事項
- 修学上の配慮を希望する事項
- 出身学校等でとられていた配慮
- 日常生活の状況
- 連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

### ○相談の時期

**平成30年11月30日(金)まで**

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

## 18 佐賀大学生協からのお知らせ

### (1) 受験者の宿泊斡旋について

佐賀大学生協同組合（以下、佐賀大学生協と略す）では受験者の宿泊斡旋は行いません。宿泊を必要とする場合は、次のところに照会すると便利です。

なお、この他、宿泊斡旋を行うところもあります。

#### (ア) JTB コンベンションサポートセンター

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBC ビル6F 電話092-751-2102

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30（土日祝日は休み）

#### (イ) 日本旅行佐賀支店

〒840-0816 佐賀市駅南本町3-7 電話0952-24-2218

営業時間は月～金曜日の9:30～17:30（土日祝日は休み）

### (2) アパート・マンション等の紹介、教科書教材等の資料請求について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は、佐賀大学生協や周辺不動産業者が行っています。資料請求予約、問合せは以下の方法よりお願いします。教科書、教材等の案内も平成31年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

#### (ア) インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において、「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日、登録された住所に資料を送付いたします。

#### (イ) 電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生協同組合 佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜10:00～17:00

#### (ウ) 佐賀大学生協のホームページから資料請求する

<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/scoop/>「佐賀大学生協」で検索下さい。

アパート・マンションの紹介時期は以下のようになっています。

・通常期 月曜～金曜 10:00～16:00 本庄キャンパスかささぎホール2F

・特別斡旋日 平成31年3月9日(土)～31日(日) 10:00～15:00 本庄キャンパスかささぎホール2F

※この期間、一般入試（後期日程）試験日3月12日(月)以外は土日祝日も営業します。

なお、3月11日(月)は一般入試（後期日程）の下見日（13:00～16:00）のため、構内の交通規制を行います。自家用車で来られる場合は、担当者の指示に従って、通行・駐車をお願いします。

## 19 お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL : 0952-28-8178

e-mail : [contact@mail.admin.saga-u.ac.jp](mailto:contact@mail.admin.saga-u.ac.jp)

## 20 佐賀大学における個人ノートパソコン等の活用について

佐賀大学では、平成31年度入学生より、学生一人ひとりが個人のノートパソコン等を保有していることを前提とした教育を開始します。

### 目的

従来の大学では、教員が知識を伝達する講義が教育の中心でした。近年では、学生が自ら課題を発見し解決方法を開拓するアクティブラーニングと呼ばれる手法が重視されています。佐賀大学でも、授業中に学生がインターネットなどを通じて事例などを調査する、調査結果をグループで取りまとめ発表するなどのアクティブラーニング手法を取り入れようとしています。また、経済や交通、人口移動などのデータを分析し、新しいサービスを開発しようとするデータサイエンスの教育にも力を入れようとしています。このような教育を進めていくうえで、パソコンのある特別な教室ではなく、普通の教室の授業で、学生一人ひとりがノートパソコン等を持ち、活用できることが必要となります。

### 一人ひとりのPC

上記の目的を達成するために、平成31年度入学生より、学生一人ひとりにノートパソコン等を保有していることを求めることになりました。個人のノートパソコンを利用した授業は1年生から始まります。ただし、入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコンや、タブレット（キーボードは必要）でも十分です。

なお、佐賀大学ではMicrosoft の包括ライセンス契約を保有しており、Office (Word, Excel, PowerPoint 他) を無償で利用することができます。また、ウィルス対策ソフトウェアについても準備します。そのため、これらのソフトウェアを事前に購入する必要はありません。入学後にインストール作業等を支援します。また、学内には無線LAN を整備しています。学生は自由に利用することができます。

新規購入する場合のノートパソコンの性能などについては、12月ごろに、佐賀大学HP 等を通じてお知らせする予定です。

本件に関する問い合わせ先  
佐賀大学学務部教務課（教育企画）  
TEL 0952-28-8163